

社協だより

No. 131

2016. 4. 20号



非常時の対応について熱心に耳を傾ける参加者

— 講座の内容から、大切な点をいくつか紹介します —

身のまわりの安全チェック

地震や豪雨などの自然災害について知った上で、自宅の中や外など身のまわりの安全をチェック。特に家の中は、お子さんの目の高さでの安全確認が重要です。

日ごろの備え

避難場所や経路、連絡方法などを家族で話しあっておくことが大切。地域の防災訓練などに参加してみることもおすすめします。

知って安心！
乳幼児のいる家庭の
防災対策

〜十王子子どもの広場 講座〜

東日本大震災から5年が経過し、「もう一度防災について見直したい」という保護者からの要望を受け、日立市生活安全課防災対策室の職員から、「乳幼児のいる家庭での防災対策」について教えていただきました。
参加者は防災の話に熱心に耳を傾け、講座終了後には「家族で防災について話しあいたい」「地区の避難訓練に参加してみたい」との声が聞かれました。

地震発生！そのときすべきことは？

- 地震発生から1、2分後
身を守ることを第一に素早く火の始末。家族の安全を確認し、非常持ち出し品を用意します。(津波や土砂災害の危険が予想される場合はすぐに避難)
- 地震発生から5分後
戸別受信機やテレビ・ラジオで正しい情報を確認します(家屋の倒壊のおそれがある場合はすぐに避難)
- 地震発生から5～10分後
避難所へ避難する、お子さんを迎えに行くなど、自宅を離れる際には、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切り、出火を防止。また、行き先のメモを残しましょう。
正確な情報を確認し、落ち着いて行動を。外出先や屋外で被災したときのイメージトレーニングも大切です。

乳幼児用の非常持ち出し品の例

	用品例	参考
必需品	育児用ミルク	キューブなど小分けの市販品もあり。
	哺乳瓶 (密閉式ビニール袋、消毒液とともに)	プラスチック製が軽量で割れる心配がない。 使い捨て哺乳瓶も市販品あり。
	調乳用の水	硬水より軟水を。加熱殺菌済みベビー用飲料水が便利。
	離乳食、幼児食、おやつ	少なくとも一日分。
	着替え(長袖、長ズボン、肌着)、防寒具	全身を保護するため、夏でも長袖、長ズボンを。
	紙オムツ、おしりふき	オムツは一日8～10枚は必要。
	抱っこ紐、おんぶ紐、子ども靴、帽子	避難するときに使う。帽子は脱げにくい工夫を。
あると便利な品	薬	医師から処方されている薬があれば。
	スプーン、ストロー、子ども用歯ブラシ	使い捨てが便利。
	大判スカーフ、風呂敷、タオルなど	授乳時に人目を避けたり、保温用に。
	ドライ用簡易トイレ	
	おもちゃ、絵本	おもちゃは音が出ないものが無難。
	食物アレルギー児用のミルクや食品	被災直後は入手困難なことが多いので、普段からの備えを。

非常時の必需品をチェック

非常時の備蓄品や持ち出し品、防災用具なども常にチェックしておきましょう。持ち出し品は「女性が一人で運べるか」「子どもを抱いたり、手を引いていても運べるか」などの注意が必要です。

日本子ども家庭総合研究所「乳幼児と保護者、妊産婦のための防災ハンドブック」から抜粋

思いを共有する地域福祉のまちづくりをめざして

～平成28年度の社協事業のご案内～

今年度は、推進3年目となる「第4次地域福祉活動計画」と「社協発展・強化計画」（5か年計画）に基づき、人と人とのつながる優しいまちづくりを進めます。

（新）は平成28年度新規事業

助けあい・支えあう

地域づくりのための事業

○地域福祉活動の推進・支援

各コミュニティ単会（市内23地区）を「地区社協の機能を有する組織」として、住民による助けあい・支えあう地域づくりのため積極的に地域福祉の充実を図ります。

・新生活支援のための協議体の設置・運営

・地域活動への支援や関係者会議の開催と充実強化

・新生活支援の必要なかつたの課題解決に向けたモデル事業の実施

・連携強化地区の指定拡大及び職員の地区担当制の充実

・活動費や提案型事業の充実

・福祉活動への協力者の養成

○あんしん・安全のシステムづくり

・あんしん・安全ネットワークチームづくり

（支援の必要なかつたの定期的な安否確認と軽易な日常生活の支援を進めるチームづくり）に努めるとともに、個々

の実態を把握し、チーム活動の強化をめざします。

・地域包括ケアシステム

（重度な要介護状態になつても住み慣れた地域で暮らせるシステムづくりをめざすための新）モデル地区を指定します

・巡回安全サービス事業

電気やガス会社等と連携した高齢者宅の点検活動とともに、新）家屋の安全に特化した点検活動を始めます。



家屋の安全点検
（日立トンカチの会）

ふれあいと明日を育む しくみづくりのための事業

○おもちゃライブラリー事業

親子のふれあいの場「おもちゃライブラリー」の運営を進めます。（福祉プラザと各交流センター等23地区で実施）

また、地域に、市や本会の保育士を派遣し、健康・子育て相談を行うほか、子育てに関する研修会を開催します。



お子様とふれあいながらの子育て相談(中央)の様子

○子どもの広場事業

専門の保育士を配置し、子育て講座や相談を行う広場を開設（十王交流センター内と南部図書館内）。また、近隣地区の中核的な子育て支援の拠点としています。

○ふれあいサロン事業

高齢者を対象に、地域の身近なところでの仲間づくりやふれあい交流を進めます。また、広報等により、地域活動等への啓発・普及を図ります。

○ふれあい健康クラブ事業

健康上に不安を感じている高齢者に、介護予防・健康づくりの体操やレクリエーションを行うほか、健康相談等を行います。

交通事故

離婚

相続

借金

初回相談無料 [交通事故・離婚・相続・借金他]

※詳しくは当事務所までお問い合わせ下さい

営業時間 9:00～20:00 (土日祝休み) ●休日相談 ●夜間相談 対応可

※通常相談料30分5,000円(税抜)

片岡法律事務所
片岡税理士事務所

TEL 0294(33)6622

日立市弁天町1丁目3-16 (平和通り沿い)

茨城県弁護士会所属 弁護士 片岡 優 関東信越税理士会所属 税理士 片岡 優

一人で悩まず
ご相談下さい。



セキスイ製 ポータブルトイレ

無償交換
のお知らせ

対象製品確認方法

ひじ掛けと背もたれにすぎ間があります



背もたれ
ひじ掛け

すぎ間が
約10cm
あり

横から見た図



立体的

お問い合わせ 積水化学工業株式会社 ポータブルトイレ回収窓口

0120-011-578 (無料) 受付時間 9:00～19:00

FAX 0120-231-756 (無料) E-mail products_j@sekisui.com ※土、日、祝日、年末年始を除く

所在地 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17 ※住所、氏名、電話番号を「住所、氏名、電話番号」を置いて送付してください。 ※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの個人情報は本件の対応以外には使用いたしません

SEKISUI
（株）セキスイ
ポータブルトイレ

○ふれあい配食サービス事業

ひとり暮らしなどの高齢者宅に、ボランティアさんが週一回、ふれあいとお弁当をお届けします。

○地域活動支援センター(ゆうあい)事業

在宅の身体障がい者等の自立と生きがいを高める講座(絵画・編み物・生け花・音楽等)や交流活動等を行います。

権利を守り、人と寄り添う
しくみづくりのための事業

○日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある認知症のかたや知的・精神的に障がいのあるかたに福祉サービスの利用手続きや金銭管理を行い、安心した日常生活を支援します。

○成年後見制度利用事業

成年後見制度利用に関する相談をお受けします。

○介護相談員派遣事業

介護相談員を派遣し、在宅や施設等の介護サービス利用者からお話を聞き、サービスの内容や介護への不安・疑問などの解消とサービスの質の向上に努めます。

○日常生活サポート事業

高齢者や障がい者のかたに、軽易なサービスとして家屋の修繕や障がい者の外出先でのサポートを行います。

○新居場所づくり支援

引きこもりやニート等を対象とした居場所づくりの活動をサポートします。

参加・協働する体制づくり

○ボランティアプラザ

ボランティア・市民活動の総合的な窓口としてコーディネート(調整)の機能を強化し、積極的なボランティア体験の機会づくりや、関係機関・団体、企業、市等と連携しながら市民からの相談に応えます。

・ボランティア・市民活動に関する相談支援

・新ボランティア入門講座(地域・ボランティア・子育て活動)の開催

・ボランティア・市民活動実践者研修会の開催

・企業の社会貢献活動支援

・ボランティアアプラザニュース等の発行

・日立市ボランティアグループ連絡会の支援

・クリーンハイキングの開催



クリーンハイキングで伊師浜清掃

○ふくしチャレンジスクール

小・中学生を対象に、福祉や職業観を学ぶとともに、介護を体験する機会を提供し、思いやりの心を育てます。(ひたち福祉探検少年団としても活動)



車いす体験に真剣に取り組む子どもたち

○福祉教育・福祉学習支援

小・中学校の児童・生徒に子どもとから福祉の心を育むため、学校や地域と連携した福祉体験等の実施とともに市民への福祉学習を進めます。

○出前福祉講座

小・中学校や市民団体等を対象に、車いすやアイマスク、高齢者疑似体験などの福祉体験を出前で行います。

○小・中学生の福祉作文コンクール

○福祉ミュージカル公演

折りたたみ式生ゴミ収納庫

カラス等から生ゴミを守る収納庫
世帯数に応じたサイズで製作いたします。
※実用新案登録商品

1ヶ月無料貸出実施期間中!
カタログ即進呈

○お問い合わせ・お申し込みは...

(有)中島ビニール加工
日立市入四間町375 TEL0294-59-0646
✉nakajima-bk@torii.cc



ピアノ高価買取 実施中♪



ピアノの処分に困っている方、今後ピアノをお使いにならない方。高価買取キャンペーンを実施中。電話一本で簡単査定。査定は無料。

5月8日(日)までは、運賃無料サービス期間
ぜひ、この機会をお見逃しなく!

ピアノ買取・ピアノ販売

ヤマハピアノプラザ
☎ 0120-27-0411

(株)クシダピアノ社
日立市幸町1-7-13
TEL.0294-21-0411

受付時間
AM 11:00~

—この企業広告の収益は、ボランティア活動の振興に充てています—

その他の事業

○福祉団体連絡協議会の支援

障がいごとに組織された7つの団体の連絡協議会事務局として、障がい児・者の福祉の増進に協力します。

○ふくしのつどい

長年にわたり福祉活動に尽力されたかたや善意の寄附をいただいたかたを福祉功労者として顕彰します。

また、子どもたちによる福祉チャレンジスクール体験発表と福祉作文コンクール表彰・朗読発表も行います。

○車いすの貸出

短期間に車いすが必要なかた（病気などで入院時や旅行等）に無料でレンタルします。

○福祉資金の貸付

生業、修学、失業などで資金が必要なかたへの貸し付けを行います。

そのほかにも、さまざまな事業を展開するほか、地域や福祉の代表で組織した理事会・評議員会で、ふくしのまちづくりの推進に向けた協議検討を行います。また、地域福祉活動計画と発展・強化計画の中間評価、職員のスキルアップを進め、地域福祉推進体制の強化を図ります。

福祉活動のサポーター

賛助会員 ・ 特別（企業・法人・団体）会員を募集しています

市社協では、市民の皆さんとともに「ふくしのまちづくり」を進めるため「社会福祉に理解と熱意のある個人の皆さん」「企業・法人の皆さん」向けに、それぞれ賛助会員、特別会員制度を設けています。

現在、多くの皆さんが賛助会員、特別会員となり、市社協が実施する地域福祉活動やボランティア事業、子育て支援事業など、さまざまな福祉活動の推進にご協力をいただいています。市内の福祉向上のため、皆さんと「ふくしの思いを共有」したいと考えています。ぜひご協力をお願いいたします。

○賛助会員

年会費 2,000円(1口)以上

○特別（企業・法人・団体）会員

年会費 10,000円(1口)以上

※年間をとおして募集しています。

平成 28 年度予算

(単位：円)

収入 249,087,000 円

支出 249,087,000 円

① 会費	17,250,000
② 寄附金	2,210,000
③ 共同募金配分金	32,702,000
④ 市補助金（運営費・事業費）	83,908,000
⑤ 県社協補助金等	650,000
⑥ 市受託金（事業費）	49,178,000
⑦ 県社協受託金	6,438,000
⑧ 貸付償還	5,100,000
⑨ 事業収入	676,000
⑩ 負担金収入	4,140,000
⑪ その他の収入	46,835,000
<small>（雑収入、受取利息配当金、前年度繰越金等）</small>	

① 法人運営事業費（施設管理費・人件費・事務費）	101,572,000
② 善意銀行運営事業費	2,210,000
③ 地域福祉推進事業費	23,672,000
④ ボランティアプラザ事業費	2,809,000
⑤ 子育て支援事業費	472,000
⑥ 歳末たすけあい配分金事業費	17,000,000
⑦ 資金貸付事業費	5,100,000
⑧ 日常生活自立支援事業費（受託）	6,446,000
⑨ 生活福祉資金貸付事業（//）	231,000
⑩ 生活福祉資金相談体制整備事業（//）	1,055,000
⑪ 地域活動支援センター（ゆうあい）事業費（//）	11,151,000
⑫ ふれあい配食サービス事業費（//）	3,699,000
⑬ ふれあい健康クラブ事業費（//）	10,953,000
⑭ 介護相談員派遣事業費（//）	7,808,000
⑮ ふれあいサロン事業費（//）	7,875,000
⑯ 十王子子どもの広場事業費（//）	3,513,000
⑰ 南部子どもの広場事業費（//）	3,946,000
⑱ 生活支援体制整備事業（//）	2,720,000
⑲ 訪問介護一体型配食事業（//）	175,000
⑳ 寄附管理運営事業	1,358,000
㉑ その他の支出（企画広報事業、団体助成事業等）	35,322,000

収入合計 249,087,000

支出合計 249,087,000



認知症を予防しよう

～早期発見・早期予防でいつまでも若々しく元気な生活を～



厚生労働省のデータによると、認知症高齢者の数は年々増加し、2025年には約5人に1人が認知症になると推定されています。「今、何をしようとしていたのだっけ?」「最近物忘れが…」など、加齢による記憶力の低下は、認知症ではないかと不安にさせたりします。しかし、認知症は早めの発見で進行を遅らせることも可能であり、早期診断、早期予防が重要となってきます。市社協ではそのような認知症予防の取り組みとして介護予防事業を行っています。いつまでも元気に過ごせるよう、早いうちから介護予防に取り組みましょう。



ふれあいサロンで保健師さんによる健康講話で脳をいきいき元気に。

市社協で行う介護予防事業

- ふれあいサロン事業（市内121か所で実施）
閉じこもりがちな高齢者を対象に、仲間づくりを通して、交流活動を行います。
- ふれあい健康クラブ事業（市内25会場で実施）
65歳以上の高齢者を対象に介護予防、健康づくりのため、地域のボランティアの協力をいただきながら、看護師・指導員が中心となり、健康チェックやレクリエーション等を行います。
- シルバーリハビリ体操
日立市シルバーリハビリ体操指導士会による「いつでも・どこでも・道具を使わずに」できる介護予防体操を行います。
※参加したい、興味がある、というかたは市社協（TEL37-1122）まで問い合わせください。

これからの地域の支えあいについて

～支援の必要なかたへの個別的な関わり～



個別支援事業の一つ
（ボランティアによる家屋の点検・軽易な修繕）

ひとり暮らしの生活をする上で、掃除、洗濯、買い物などの家事をしたり、各種手続き、家屋の維持等、自分で行わなければいけないことは沢山あります。

高齢になるにつれ、これらのことを一人で行うのが難しくなってきたりも少なくありません。超高齢社会が進む中、介護保険制度などの公的なサポートとあわせて、地域の皆さんの協力による支援体制の構築が必要となってきています。

大切なことは、生活支援にあたる全てのかたが横につながり、連携をすることです。今後、さまざまな職種やかたが顔をあわせ、情報交換等をするための仕組みをつくっていきます。

<具体的な取り組み>

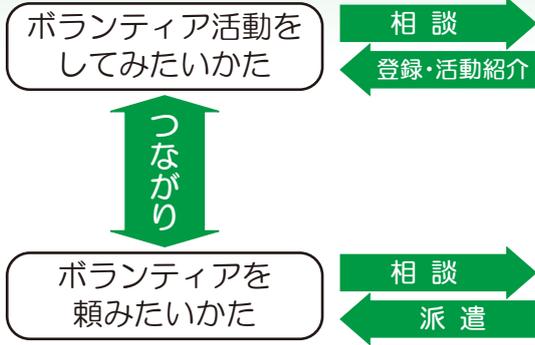
- あんしん・安全ネットワーク事業
（支援の必要なかたの見守り活動）の対象者の生活状況をより具体的に把握します。
- 支援の必要なかたへの個別的な支援体制を構築します。
- 関係者会議を開催し、多様な職種のかたが一堂に集まり、情報交換・情報提供を行います。

ひたち ボランティアプラザニュース

日立市社会福祉協議会（ひたちボランティアプラザ）は、ボランティアに関するさまざまな相談窓口です。お問い合わせは電話かメールで市社協まで。



個人ボランティア 高橋 壽美男さん
(施設での紙芝居活動の様子)



ひたちボランティアプラザ

- ボランティア情報の提供
- ボランティアの登録
 - ・個人での登録
 - ・グループでの登録
- ボランティアニーズの需給調整
- 各種講座・研修会の開催 など

ボランティアに関するさまざまな支援を行っています。

＜ボランティア情報＞ ボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか？

①ボランティアによる「サポートの募集」

日 時	活 動 場 所	活 動 内 容	募 集 人 数
毎月1回 1時間程度 (午前・午後どちらでも)	らいふホーム大沼 (東金沢町)	趣味講座講師 (絵てがみ、習字など)	数人
月～土の日中	デイホームくすの木 (日立市水木町)	お茶の配膳、利用者とのコミュニケーション	2～3人
平日 1時間～2時間程度 (16:00～18:00頃)	日照養徳園 (日立市川尻町)	・小学生の遊び相手 (けん玉、あやとりなどの昔遊び、野球やサッカーなどのスポーツ) ・小学生の学習補助 (声かけや見守りなど)	数人

②ボランティアグループの「メンバーの募集」

グループ名	内 容	活 動 日	活 動 場 所	メ ン バ ー
日立点訳友の会	市報や視覚障がい者協会からの依頼に応じた文書点訳など	毎月第1・3月曜日 13:00～15:00	中小路・大久保 交流センター	点訳に興味・ 関心のあるかた
日立総合病院 ボランティアグループ	玄関先での案内、車いす介助、ボランティア室での作業 (衛生材料等のセッティング、ガーゼたたみ、防水シートの裁断、伝票等の作成など)	月～金の 9:30～11:30 のうち週1回程度	日立総合病院内	募集は20人。 男性メンバーも お待ちしております。
言語リハビリ ひばり	失語症者の言語リハビリへのサポート	毎月第4水曜日 13:30～15:00	日立市保健センター	どなたでも
ボランティアグループ マーチ	障がい児・者の運動クラブのサポート (体操や卓球、バスケットボールなど)	毎月第1・3・5 日曜日 13:00～16:00	日立特別支援学校 体育館	どなたでも

平成27年度1年間のボランティアの依頼・派遣件数です。

(皆さんの希望にお応えし、多くのマッチングにつながりました。)

○依頼者ごとの区分

依頼者	個 人			団 体																	
				介護保険事業所・福祉施設・病院				学校・福祉団体				コミュニティ単会福祉部等									
依頼内容	院内介助		外出支援	家屋修繕	行事等での演芸披露				利用者とのコミュニケーション・軽作業・行事のサポート				行事等での演芸披露			利用者とのコミュニケーション・軽作業・事業のサポート			ふれあいサロン・ふれあい健康クラブ、その他行事での演芸披露		
派遣	日常生活サポーター	ボランティアグループ	日常生活サポーター	ボランティアグループ	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	ボランティアグループ	個人ボランティア	
派遣件数	9	33	20	72	71	5	1	8	2	1	8	13	36	36							

○支援内容ごとの区分

- ・外出支援→62件 (19.7%)
- ・家屋修繕→72件 (22.8%)
- ・行事等での演芸披露→151件 (グループ109件・個人42件) (48.0%)
- ・利用者とのコミュニケーション、軽作業等→30件 (グループ9件・個人21件) (9.5%)

合計 315件

市社協の子育て支援 ～地域のおもちゃライブラリー事業～

おもちゃライブラリーは、楽しくくつろいだ雰囲気の中で、親子が安心して交流できる広場。皆さんの身近な場所におもちゃライブラリーを開設しています。(下表)

地域のおもちゃライブラリーでは子育てに役立つ情報を提供したり、定期的に専門職による子育て相談も行っています。

地域型おもちゃライブラリー

NO	地区名	実施日	会場	時間	NO	地区名	実施日	会場	時間
1	十王	毎週木曜日	十王総合健康福祉センター(ゆうゆう十王)	10:00～11:30	13	油縄子	毎週火曜日	油縄子交流センター	10:00～11:30
2	豊浦	第1・3水曜日	豊浦交流センター	10:00～11:30	14	諏訪	毎週金曜日	諏訪交流センター	10:00～12:00
3	日高	第1・3水曜日	日高交流センター	10:00～11:30	15	大久保	第2・4金曜日	大久保交流センター	10:00～11:30
4	田尻	第2・4月曜日	田尻交流センター	10:00～11:30	16	河原子	第1・3水曜日	河原子交流センター	10:00～11:30
5	滑川	毎週木曜日	滑川交流センター	10:00～11:30	17	塙山	毎週火曜日	塙山交流センター	10:00～12:00
6	宮田	毎週金曜日	宮田交流センター	9:30～11:30	18	大沼	第2・4水曜日	大沼交流センター	10:00～11:30
7	中里	第2・4木曜日	中里交流センター	10:00～12:00	19	金沢	毎週火・木曜日	金沢交流センター	10:00～11:30
8	仲町	第1・2・3月曜日	仲町交流センター	10:00～12:00	20	水木	毎週月・木曜日	泉が森体育館(水木交流センター内)	10:00～12:00
9	中小路	第1・3金曜日	中小路交流センター	10:00～12:00	21	大みか	毎週水曜日	大みか交流センター	10:00～11:30
10	助川	第2・4木曜日	助川交流センター	10:00～11:40	22	久慈	第1・2・3火曜日	久慈交流センター	10:00～12:00
11	会瀬	毎週金曜日	会瀬交流センター	9:30～11:30	23	坂下	毎週月曜日 (うち1回は休み) ※詳しくはお問い合わせください	久慈川日立南 交流センター	10:00～11:30
12	成沢	第1・3木曜日	成沢交流センター	10:00～11:30					

※ 祝日、年末年始、交流センター等の行事など、都合により日程が変更になる場合もありますのでご了承ください。

☆福祉プラザおもちゃライブラリーもご利用ください! (開設日 毎週火・水・金曜日 時間 10:00～16:00)

たくさんのご来場、ありがとうございました!

—第9回ゆうあい美術展—

3月1日から4日までの4日間、福祉プラザで「ゆうあい美術展」を開催。9回目を迎えたこの作品の展示・販売による美術展は、地域活動センター「ゆうあい」利用者の皆さんの制作によるもの。

日々の講座(絵画・刺しゅう・生け花・編み物・音楽)を通して創作された思い思いの作品の数々は、多くの来場者の目を楽しませたようです。

利用者からは、「多くのかたに作品を観ていただいたり、購入いただけるのは創作の励みになります」「市内の障がいのある皆さんが「ゆうあい」を利用するきっかけとなればいいな」との感想が聞かれました。

地域活動センター「ゆうあい」では、こうした創作活動のほか、野外研修や買い物などの外出支援を通して、在宅で障がいのあるかたの支援をしています。利用を希望される場合は、見学もお受けしています。

※問い合わせ 日立市社会福祉協議会 (TEL37-1122)



善意の寄附「ありがとうございました」

(平成28年1月1日～平成28年3月31日現在)

寄附をいただいたかたのお名前をご紹介します。(順不同・敬称略)

【金円寄附の個人・団体】

熊田 広一	日立商工会議所女性会	老人クラブ山根友愛会 会長 鈴木弘美
水戸友の会	医療法人社団南高野医院	学校法人山の尾学園認定こども園十王幼稚園・保育園
学校法人キリスト教学園	久慈中一三会 会長 田所 勲	

【物品寄附の個人・団体】

黒澤 シヅ	鈴広	滑川交流センター	仲町学区コミュニティ推進会
井上 昇	南部支所	田尻交流センター	ボランティアグループマーチ
西條チエ子	(株)ショウエイ	日立市立宮田小学校	(株)日立機熔商事代表取締役 志賀秀一
征矢 トリ	ライフ・ケア・ひたち	日立市立久慈小学校	日立市視覚障害者協会 会長 小室光義
小川 欽也	郵便局(株)日立東部会	日立商工会議所女性会	
小泉美江子	油縄子交流センター	日立電鉄交通サービス(株)	

無料公演

福祉ミュージカル公演
—ほほえみのかけ橋—

昨年、ほぼ満席となったキャトル・リーフの「ミュージカル」公演。涙と笑い、感動の第2弾!!



- と き** 5月15日(日)
午後2時開演(30分前開場)
- 場 所** ゆうゆう十王(Jホール)
- 出 演** NPO法人 キャトル・リーフ
※首都圏の病院の患者さんや福祉施設に入所されているかたにミュージカルで感動を届ける活動をしている団体です。
- 申し込み** 車いすを利用されているかたは、観覧スペースが限られていますので、事前にお申し込みください。
(一般のかたは、申込み不要です)
※全席自由のため、満席の場合は入場をお断りすることがあります。ご了承ください。
- 交 通** 当日は十王駅からの「臨時路線バス」を運行します。
・運賃=片道210円(小学生、障がいのあるかた、70歳以上のかたは割引あり)
・次の行程のうち「十王支所玄関前」以外は「権名観光バス線」のバス停になります。
*詳しくは問い合わせください。

十王駅東口(13:15)→十王交流センター前(13:20)→十王支所玄関前(13:25)→Jホール(13:30)*終演後は逆コースで運行

“ほっと”する一句をお待ちしています!

(しあわせ)

し・あ・わ川柳を募集します

支えあい・助けあい、家族やご近所や地域とのかかわりの中で思うことを川柳に詠んでみませんか?

今回は「思いを共有する」ことをイメージした川柳を募集します。

ご投稿をお待ちしています!!

投稿方法 住所、氏名(ふりがな)、電話番号をご記入の上、FAXまたは葉書、Eメールでご投稿ください。(お名前・住所(町名まで)を掲載いたします)

募集期間 5月13日(金)まで
(投稿いただいた川柳は、市社協広報モニター10名による選考の上、6月20日号の社協だよりに掲載する予定です)

新たな生きがいを見つけませんか?

—シニア地域活動入門講座受講者募集—



昨年度の井戸端会議の様子

- と き** 5月11日～9月14日の隔週水曜日(予定)
5/11、5/25、6/8、6/22、7/6、7/20、8/3、8/17、8/31、9/14
- 時 間** 主に午後1時30分～午後4時30分
- 場 所** 福祉プラザ ほか
- 内 容** ・わが街日立の魅力再発見
・ボランティア活動のあれこれ など
- 定 員** 20名
- 受 講 料** 3千円
- 企画運営** 熟年ネット・ひたち(通称J-net)

コラム



「お互いさま」

日立市社会福祉協議会
会長 福地 伸

この春の選抜高校野球の選手宣誓で「当たり前」という言葉が印象に残りました。物が豊かになり、さまざまなサービスが充実してくると、何でもあることが当たり前になり、ありがたさを忘れがちです。また、個人主義になり、他人とかわかるとが煩わしくなり、余計なおせっかいととられたりもします。

人間は自然の営みの中で生きています。自分一人の力で生きているのではなく、天からの恵み、他人の助けがあって支えられながらこの世の中に存在しています。高齢者になればなおさら周囲の温かい支えが必要です。一人でがんばらずに、もう一度「お互いさま」の気持ちで、感謝し支えあう地域づくりを進めたいと思います。

問い合わせ・申し込みは

日立市社会福祉協議会 TEL: 37-1122

〒317-0076 日立市会瀬町4丁目9番13号(福祉プラザ1階)

FAX: 0294-37-1124

E-mail: h.shakyo@isis.ocn.ne.jp

URL: http://hitachi-shakyo.sakura.ne.jp

(業務時間 午前8時30分～午後5時15分)

